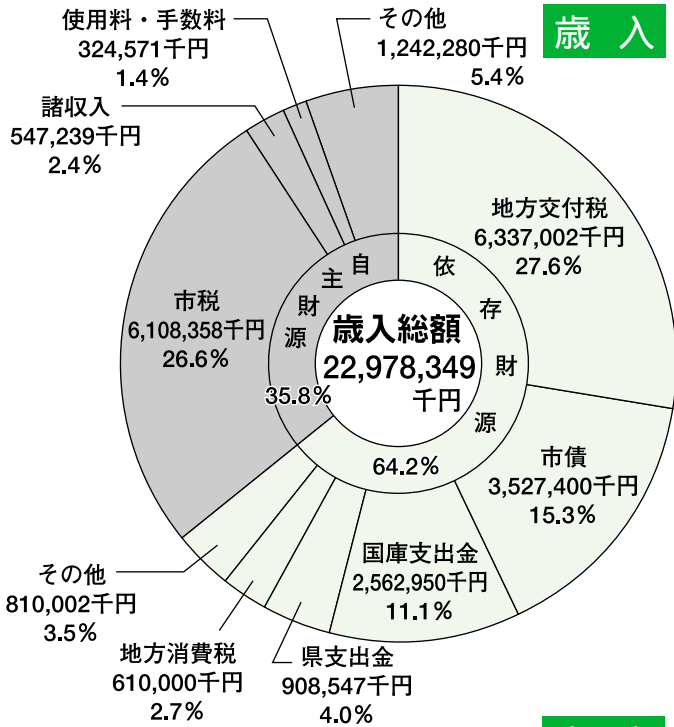


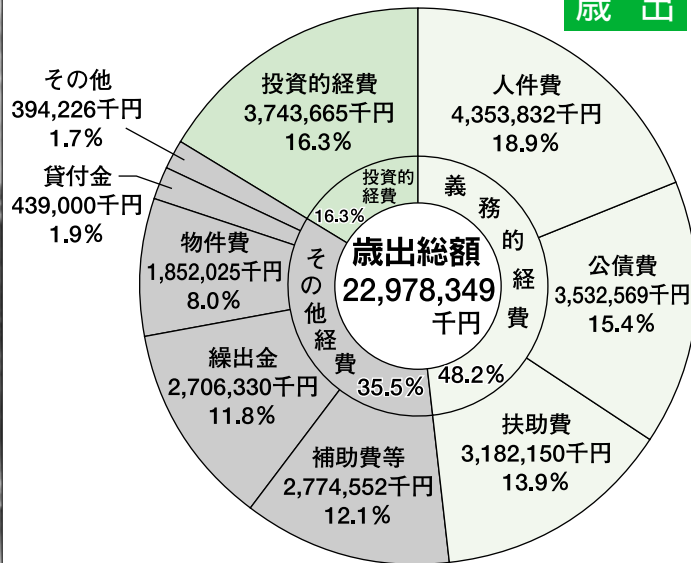
平成16年度予算

「ひと、自然、市民協働」

一般会計当初予算性質別構成比



歳出



一般会計予算総括表(歳出)

単位：千円

区分	16年度当初 予算額	15年度予算額 (6月補正後)	伸率 (%)
議会費	276,224	279,656	1.2
総務費	2,713,418	2,268,198	19.6
民生費	5,780,307	5,314,313	8.8
衛生費	2,029,420	2,088,593	2.8
労働費	87,548	114,557	23.6
農林水産業費	653,968	690,740	5.3
商工費	781,129	855,304	8.7
土木費	3,869,641	3,951,540	2.1
消防費	902,085	925,199	2.5
教育費	2,209,478	3,165,640	30.2
災害復旧費	1	1	0.0
公債費	3,532,939	2,723,697	29.7
諸支出金	112,191	120,805	7.1
予備費	30,000	30,000	0.0
合計	22,978,349	22,528,243	2.0

財政用語 ひとくち解説

一般会計 主に市税をもとに、市が基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計 特定の事業について、その歳入と歳出を一般会計と区別して経理する場合に、法律や条例によって設置する会計。本市では、国民健康保険、介護保険など13の特別会計を設置しています。

企業会計 地方公営企業の会計で、独立採算が原則。収益と費用の発生を記帳の基準(発生主義)にするほか、資産や負債については、経費と分離して整理し、その経営成績と財政状況を明らかにしています。本市では、病院事業など3つの企業会計を設置しています。

当初予算 一会計年度(4月1日～翌年3月31日)を通じて定められる基本的な予算。

補正予算 年度途中で予算化されたもの。

義務的経費 人件費、扶助費、公債費など、支出が義務付けられている経費。

投資的経費 建設事業など社会資本として将来に残るもので、道路、学校などの整備経費。

依存財源 国や県から交付されるお金。

自主財源 市が単独で賄うことができるお金。

市が単独で賄うことができるお金。

市が単独で賄うことができるお金。